

たるみず元気プロジェクト

予算額 **764万4千円**

継続

健康チェック関連事業種

目的 **764万4千円／保健課**

「健康長寿・子育て支援の新しいモデルケース」の構築

40歳以上の市民を対象とした「健康チェック」や家庭用血圧計フォローアップ教室、その他多くの派生事業を実施し、市民の健康長寿と子育て支援の充実を図る



令和3年度は
新型コロナ対策を
行ったうえで
実施予定です！

感染症予防関連

予算額 **3,555万3千円**

体制強化

新型コロナワクチン接種対策係を創設

専任係を創設し、円滑なワクチン接種に向け体制を整備

P 20 に
ワクチンに
ついての
Q & A掲載

新規

おたふくかぜ 予防接種助成事業

目的 **62万8千円／保健課**

おたふくかぜのまん延を防ぐ

国が予防接種を推奨する年代を対象に、おたふくかぜワクチンの接種費用を助成し、おたふくかぜのまん延を防ぐ

助成額：1回当たり 4,000円

継続

インフルエンザ 予防接種（任意）

目的 **384万円／保健課**

インフルエンザのまん延等防ぐ

助成対象者を生後6ヵ月～19歳まで拡充して実施

助成額：生後6ヵ月～12歳：4千円（2千円×2回）

13歳～19歳：2千円（2千円×1回）

安心への挑戦ー主な関連事業を紹介ー

Challenge 安心

元気プロジェクト
平成29年度に「たるみず元気プロジェクト」を立ち上げ、約20年間の長期にわたって「健康チェック」事業を実施することとしております。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で、残念ながら中止せざるを得ませんでした。令和3年度は、安心して参加いただけるよう、感染防止対策をしっかりと図ったうえで、再開する予定です。

外出自粛などにより、世界的に身体活動量が低下していると言われ、日本では高齢者において、約30%も身体活動量が低下しており、その中で、自身の体力の衰えを感じている人は約4割、脳の衰えを感じている人は約3割も占めています。

身体活動の低下は死亡に及ぼす危険因子とも言われています。健康チェックで得られた市民の健康状態等を分析し、効果的な介入をすることで、健康増進・介護予防を進め、健康長寿の延伸を図ってまいります。

コロナ対策
今後ワクチン接種の取組が必要不可欠で、2月8日付けで「新型コロナワクチン接種対策係」を創設し、体制を整備しました。対策予算は、2月10日の臨時議会等で可決していただきました。

令和3年度にワクチン接種が円滑に開始できるよう、全力で準備を進めてまいります。

予防接種
予防接種事業においては、将来を担う子どもたちが健やかに暮らせるよう、新規事業「おたふくかぜ予防接種助成事業」にて、1歳から2歳未満の幼児と、5歳以上7歳未満で小学校就学前の幼児を対象とし、費用の一部を助成いたします。

接種しやすい環境を整え、子育て世代の負担軽減を図ってまいります。その他、子どもの「インフルエンザ任意予防接種費用助成」の対象者を、19歳まで拡充いたします。